

# 経営情報 2023.11月

## Monthly Report

よい朝のために。



(東証プライム コード 9616)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「経営情報 Monthly Report」は、株主様をはじめとするステークホルダーの皆さまに、より弊社をご理解いただくとともに、皆さまのご意見を経営に反映させていただくことを目的として、発信させていただいております。

尚、当期より決算月(3月・6月・9月・12月)も含め毎月「経営情報 Monthly Report」を発信し、持続的且つ迅速な情報発信を図ってまいります。

共立メンテナンスグループ

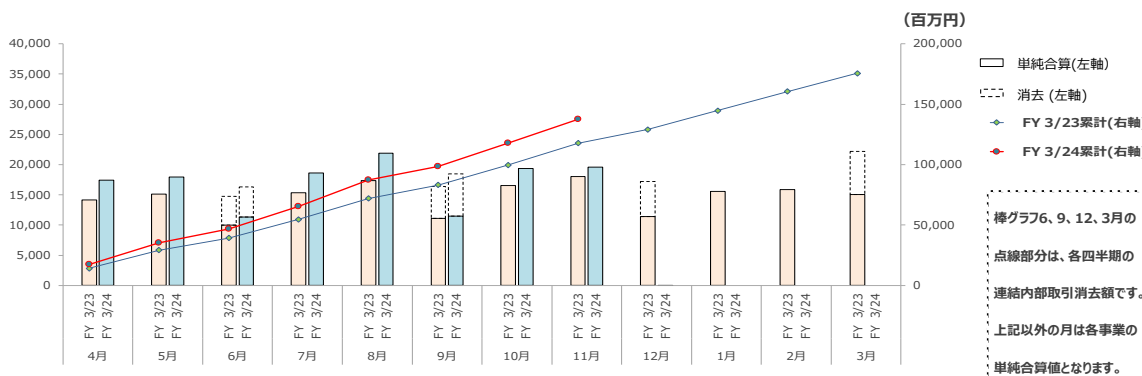
### セグメント別(事業別) 売上状況

11月の状況につきましては、日本人学生及び留学生の契約数が大幅に増加し、期初稼働率が98.2%(前年と比べ4.7ポイント増)と好調なスタートをきった寮事業は、11月も高稼働を堅持し前期から4%の増収となりました。ホテル事業につきましては、秋の行楽シーズンによる旺盛な内需に加え、国際直行便の回復が早い都心部を中心とした外需構成比の高い地域の貢献もあり、ドーミーイン・リゾート共に好調に推移し、前期から19%の増収となりました。

この結果、11月のグループ売上高は195億円となり、前期から8%の増収、11月までの累計では前期から17%の増収となりました。

単位：百万円(百万円未満切り捨て表示)

	2023年11月(単月)				2023年11月(累計)			
	当期実績	前年同期実績	対前期		当期実績	前年同期実績	対前期	
<b>寮事業</b>	<b>4,061</b>	3,920	+140	+4%	<b>34,362</b>	32,847	+1,514	+5%
学生寮	2,189	2,149	+39	+2%	18,287	17,669	+618	+3%
社員寮	963	934	+29	+3%	8,685	8,519	+165	+2%
ドミール	567	476	+91	+19%	4,623	3,841	+782	+20%
受託寮	339	360	-20	-6%	2,765	2,817	-52	-2%
<b>ホテル事業</b>	<b>11,472</b>	9,603	+1,868	+19%	<b>83,738</b>	65,152	+18,585	+29%
ドーミーイン事業	6,469	5,315	+1,154	+22%	48,260	37,410	+10,850	+29%
リゾート事業	4,949	4,239	+710	+17%	35,100	27,368	+7,732	+28%
その他	53	48	+4	+9%	376	373	+2	+1%
<b>総合ビルマネジメント事業</b>	<b>1,540</b>	1,604	-64	-4%	<b>13,130</b>	11,060	+2,069	+19%
<b>フーズ事業</b>	<b>1,017</b>	890	+127	+14%	<b>7,234</b>	6,031	+1,202	+20%
<b>デベロップメント事業</b>	<b>134</b>	746	-612	-82%	<b>788</b>	2,748	-1,960	-71%
不動産流動化事業	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	134	746	-612	-82%	788	2,748	-1,960	-71%
<b>その他事業</b>	<b>1,335</b>	1,298	+36	+3%	<b>10,318</b>	9,996	+322	+3%
PKP事業	695	711	-16	-2%	5,481	5,587	-106	-2%
シニアライフ事業	194	158	+36	+23%	1,451	1,154	+296	+26%
その他	445	428	+16	+4%	3,386	3,253	+132	+4%
<b>合計</b>	<b>19,560</b>	18,063	+1,497	+8%	<b>149,572</b>	127,838	+21,734	+17%



(注1) ここに表記している当期の計数情報は、監査法人による会計監査受検前のグループ各社の売上高(速報ベース)を単純合計したものであり、連結内部取引消去前ベースです。従って、後日確定する財務数値と差異が生じる可能性があります。

(注2) 上記グラフは、四半期末以外の月の単月売上高は注1に記載の売上高ベースで、各四半期末月の単月売上高は当該四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。なお、累計売上高(折れ線グラフ)につきましては、経過した各四半期の連結内部取引消去額を控除して表示しています。